

議会だより

No.170

2023年11月25日

発行 稲美町議会

いなみ



稲美町イメージキャラクター「いなみ」



9月定例会

10月臨時会

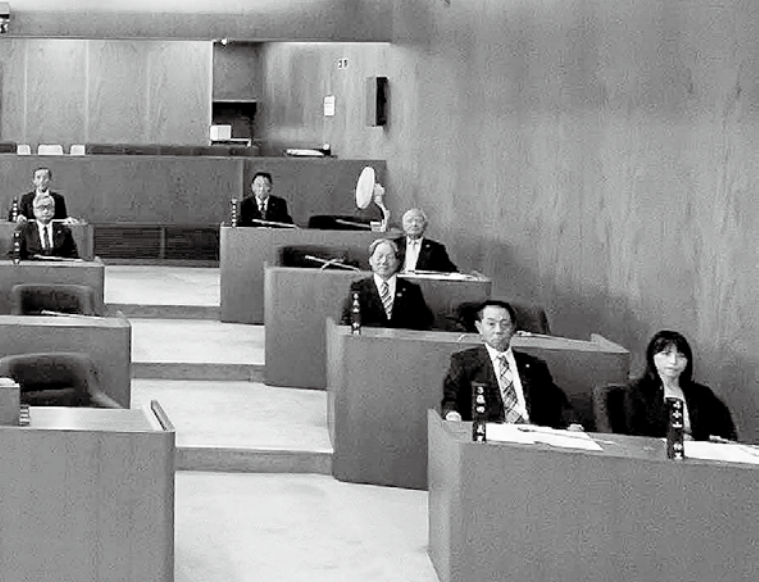
フレフレラッグ
やってみよう！
(天満東小学校運動会)

新しい議会がスタート	2P
旧加古村役場跡周辺地区 新たに住宅開発進む	6P
4年度 黒字決算を認定	8P
まちづくりをどうする 11人が一般質問	12P

新しい議会がスタート

10月臨時会

任期満了に伴う町議会議員選挙は9月19日に告示され、無投票で14人の新しい議員が誕生しました。任期は、10月1日からの4年間です。選挙後、初めての臨時会が10月5日に招集され、議長・副議長の選出、議席の決定、委員会構成などを行い、新体制でのスタートをきりました。



委員会

産業建設

山口 守
松村 芳樹
小笠 竜広
大山 和明
山田 立美
河田公利助
長谷川和重

管理、産業振興、地域などを調査・審査する。

総務福祉文教

委員長	関灘 真澄
副委員長	藤田 義光
委員	小山 裕美
委員	樋口 瑞佳
委員	大路 恒
委員	池田 博美
委員	木村 圭二

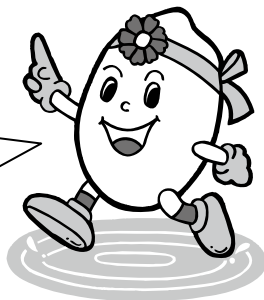
企画、財政、税務、福祉、教育などを調査・審査する。

営委員会

大山 和明
河田公利助
藤田 義光
山田 立美
山口 守
関灘 真澄
木村 圭二

関することなど
査する。

役員構成が
決まりました！



稲美町イメージキャラクター「いなっち」

議長 池田 博美氏
副議長 長谷川和重氏



池田 博美 議長 長谷川 和重 副議長



14人の議員でスタート（全議員がそろった議場）

常任

10月の初議会で、議長の重責を担うこととなり、身に余る光栄であり、責任の重大さを痛感します。

この度の改選は14人の立候補者であったため、無投票となりました。投票率・得票数が不明で、住民と議会の

活発な議論ができる議会に

議長 池田 博美

距離を縮める努力が求められます。住民の声を町政に反映し、住みよい町をつくる活発な議論ができる議会運営を目指します。

住民ファーストを念頭に議論

副議長 長谷川 和重

副議長の重責を賜り、身に余る光栄とともに、責任の大きさを痛感しております。現在、稲美町議会に対し、住民の皆様から厳しい声もあります。今年度より4年間、住民の安全安心を第一に、住民代表として住民ファーストを念頭に議論してまいります。



議会広報

- 委員長 樋口 瑞佳
- 副委員長 小笠 竜広
- 委員 松村 芳樹
- 委員 小山 裕美
- 委員 河田公利助
- 委員 長谷川和重

「議会だより」の編集・発行をする。

生活

- 委員長
- 副委員長
- 委員
- 委員
- 委員
- 委員
- 委員

環境衛生、危機整備、上下水道

議会運

- 委員長
- 副委員長
- 委員
- 委員
- 委員
- 委員
- 委員

議会運営に調査・審

議会選出
監査委員

河田公利助

財務、経営などを監査する。

全力を 尽くします

議員紹介

議席順

は当選回数

- ① 趣味または特技
- ② 好きな言葉
- ③ 任期中に取り組みたいこと



議員に望む



はやかわ
早川 ルミさん
(上新田)

子育てしたい町 帰ってきたい町

ご当選おめでとうございます。子育ては、それぞれの立場で様々な苦労や悩み、問題があります。皆さんには、積極的に現場へ足を運び、生の声を聞き、若い世代が移住し、この町で子育てしたいと思えるような魅力的な施策を打ち出して頂きたいです。旧態にとらわれず、稲美町の更なる発展のために尽力してほしいです。いつまでも暮らしたい活気あふれる豊かな町へ！



ふじもと
藤本 善政さん
(草谷)

土地利用の適正化に向けて

当選おめでとうございます。皆様には住民の目となり耳となって私達の声を町政に

まつむら
松村 芳樹 1

- ① 宇宙探求、歴史探求、傾聴
- ② 「中庸」と「和合」の精神
- ③ 農業の活性化とインクルーシブな環境づくり。



ふじた
藤田 義光 1

- ① 空手、ギター、バイク
- ② おもいやり
- ③ 地元文化の継承、地域の防犯・防災。

おがさ
小笠 竜広 1

- ① 少林寺拳法、料理、ゴルフ
- ② 自己確立、自己共築
- ③ 重点取り組みを、一つでも多く実現できるように、頑張りたい。



こやま
小山 裕美 2

- ① タロット占い、御朱印集め
- ② 望む未来は自分で創る
- ③ 子育て、福祉支援の充実。安心安全で誰もが住みよい町を。



大山 和明 3

- ① 陶芸、盆栽、美術芸術鑑賞
- ② チャレンジの心
- ③ 農家の所得改善と持続可能な農業施策と交通インフラの整備。



樋口 瑞佳 2

- ① 日本舞踊、美術館・建築巡り
- ② 想像力は世界を変える
- ③ 人口減対策(子育て・教育・福祉の充実)、学校・周辺整備。

山田 立美 3

- ① 読書、ゴルフ
- ② 一将功成りて万骨枯る
- ③ 生活環境の整備と地域コミュニティの拡充。



河田 公利助 3

- ① フットサル、スポーツ観戦
- ② 遅すぎるといふことはない
- ③ 交通網の改善。農業の振興。地域コミュニティの再生。



大 路 恒 4

- ① 読書
- ② 敬天去私
- ③ 学校給食の無償化。国保税・介護保険料の引き下げ。



山 口 守 4

- ① 柔道二段、読書
- ② さあ、仕事を始めよう
- ③ 社会的孤独・孤立対策に取り組み、共生社会の実現を目指す。

長谷川 和重 4

- ① 釣り、スポーツ鑑賞
- ② 初志貫徹
- ③ 快適なまちづくりの環境整備、部活動の地域移行推進。



池田 博美 6

- ① 将棋観戦、果樹栽培、DIY
- ② 人事を尽くして天命を待つ
- ③ 待機児童ゼロ、学校給食無償化などによる子育て支援。



関 灘 真澄 5

- ① お友達と楽しいグルメ探索
- ② 正直の頭に神宿る・虚心坦懐
- ③ 障がい福祉を更に充実・町内業者の活性化で地域経済の発展へ。



木 村 圭二 10

- ① スポーツ観戦
- ② 太陽に向かうひまわりのように
- ③ 高齢者のタクシー券を回数券に、幼稚園給食、待機児童解消。

反映していただくことを期待します。町内は地域特性に併せて指定区域が定められていますが、他市との隣接境界付近は秩序ある土地利用がなされていない現状にあります。特に、町北東部地域の環境悪化は著しく、今後、豊かな田園風景を維持しつつ、乱開発防止の法整備に向けた議会運営を望みます。



地域に耳を傾けて

ご当選おめでとうございませす。

皆様には地域と行政を繋ぐ役割・使命を全うして頂きたいです。厳しい言い方になりますが、選挙では聞こえの良いことをおっしゃる方がいますが、任期を振り返った時に、実現できていますか？私は何も実感できていません。できない言い訳をするより、出来なかった理由を反省し、次に繋げて頂きたいです。

志の高い皆様ですので、今後の活動、期待しています。

定例会

9月定例会は8月18日に招集され、9月12日までの26日間の日程で開かれました。11人の議員が一般質問を行い活発な議論を展開し、4年度決算、5年度補正予算、条例の改正、人事案件など21議案を認定・可決・同意・承認しました。また、請願1件を不採択としました。今期定例会の傍聴者は延べ22人でした。なお、4年度決算認定は、特別委員会を設置し、3日間をかけて審査しました。(8〜10ページ)

旧加古村役場跡周辺地区

新たに住宅開発進む

一般会計補正予算
(第3号)

○沿道活性化にぎわいづくり開発補助金を予算措置

地区計画を決定し、建築規制を緩和した旧加古村役場跡周辺地区内において、稲美郵便局と上新田高層住宅間の区域で、新たに住宅開発の計画が進んでいます。これに伴う開発補助金を予算措置しました。

主な質疑

問 補助要件と補助額は。

答 道路は幅員6メートル以上とし、原則、行き止まりがないこと、優良な街区形成の配慮がなされていることなど、地区計画との整合が認定要件となる。
補助額は、一宅地当たり30万円を、開発業者に交付する。
現在の進み具合は。

人事案件

○公平委員の選任に同意

ふくだ 福田 幸夫氏の選任に同意しました。(再任)
住所 稲美町加古
任期は、9年9月30日までの4年間です。

Ⅱ全会一致 同意Ⅱ

答 地元の合意を得て、現在、16宅地の開発許可申請が行われている。
問 大雨等に対応可能な排水処理がなされるのか。
答 排水の流量計算を行ったうえで、排水関係の水路等を計画している。

Ⅱ全会一致 可決Ⅱ

現在開発が進む旧加古村役場跡周辺地区



○固定資産評価審査
委員会の補欠委員の
選任を承認

住所 稲美町岡
任期は、前任者の残
任期間である7年9月
30日までです。

〓全会一致 承認〓

○固定資産評価審査
委員会委員の選任に
同意

住所 稲美町岡
任期は、8年9月30
日までの3年間で
す。

〓全会一致 同意〓

○教育委員の任命に
同意

住所 稲美町岡
任期は、9年9月30
日までの4年間で
す。

(再任)

住所 稲美町岡

任期は、9年9月30
日までの4年間で
す。

〓全会一致 同意〓



後期高齢者医療
特別会計補正予算
(第1号)

〔反対〕 大路 恒

後期高齢者医療制度
は国民の世代間の対立
と分断をおおる構図に
なっている。国庫負担
を引き上げるべきだ。

〔賛成〕 関灘 真澄

75歳以上の高齢者と
65歳以上74歳未満で一
定の障がいがある人も
対象の制度で、規定に
則った補正のため賛成。

(賛成11 反対2)

〓賛成多数 可決〓

令和5年度 一般会計補正予算 (第3号)

補正増額 4億4,689万円 総額 125億8,809万円

新型コロナウイルスワクチン接種事業費などを増額

〈第3号〉歳出の主な内容

○減債基金積立事業

3億7,746万円増額

4年度の決算剰余金の2分の1以上を
積み立てなければならないという地方財
政法の規定に基づき、減債基金に積み立
てています。

○特別保育等補助事業

429万円増額

保育施設等に対して、光熱水費等の物
価上昇分の一部を補助する「物価高騰対
策保育施設等一時支援金」の新設など
です。

○都市計画行政運営事業

479万円増額

旧加古村役場跡周辺地区の地区計画区
域内で、新たに住宅開発を行う事業者
に対する補助金です。

○新型コロナウイルスワクチン接種事業

748万円増額

新型コロナウイルスワクチン接種に係
る経費です。

○集落営農育成事業

488万円増額

法人化した営農組合の農業機械等の導
入経費を支援するために新設した補助金
です。



最新の直進アシスト機能付田植機

= 全会一致 可決 =

決算特別委員会

4年度決算

一般会計歳出総額122億9865万円を認定

実質収支7億5493万円の黒字決算

決算特別委員会は、9月4日、6日、7日の3日間開催され、慎重に審査した結果、各会計とも原案どおり認定しました。決算特別委員会の中で出された一般会計の主な質疑は、次のとおりです。

令和4年度 各会計決算

(1万円未満切り捨て)

区分	歳入	歳出
一般会計	131億6,928万円	122億9,865万円
特別会計	国民健康保険	36億5,747万円
	後期高齢者医療	5億2,587万円
	介護保険	23億6,420万円
	介護サービス	2,710万円
水道事業会計	収益的収入及び支出	6億2,276万円
	資本的収入及び支出	1,745万円
下水道事業会計	収益的収入及び支出	13億5,622万円
	資本的収入及び支出	5億1,225万円

※水道事業会計の資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

※下水道事業会計の資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分損益勘定留保資金及び当年度分利益剰余金で補てんしました。

基金の年度別現在高

(1万円未満切り捨て)

種類	令和3年度末	令和4年度末
財政調整基金	46億9,276万円	51億3,341万円
その他の基金	25億9,385万円	25億9,712万円
合計	72億8,662万円	77億3,054万円

※1万円未満を切り捨てており、合計が一致しない場合があります。

町債及び企業債の年度別現在高

(1万円未満切り捨て)

種類	令和3年度末	令和4年度末
町債	108億8,474万円	104億4,619万円
企業債	133億7,475万円	126億4,192万円
合計	242億5,949万円	230億8,812万円

※1万円未満を切り捨てており、合計が一致しない場合があります。

主な質疑

歳出

〔総務費〕

証明書等コンビニ交付サービス事業

5年1月から、マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストア等に設置されているマルチコピー機から住民票の写しなどの証明書を取得できるようになりました。

交付状況は。

5年1月10日から

同年3月31日までのコンビニでの住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、戸籍の附票の写し、住民票記載事項証明書の交付総数は786通で、同じ期間の窓口や郵送での交付数に対し、10・1%となっている。

問 印鑑登録証明書は、

コンビニではマイナンバーカードで取得できる。窓口でも同じ方法で取得できないのか。

答 国の要領に基づいた町の条例により、窓



対象年齢が拡大した子ども医療費受給者証

口ではこれまでと同様に、印鑑登録証を提示いただく。

自治会活動支援事業

コロナ禍で中止、縮小していた自治会活動の再開を支援しました。

問 補助の申請状況は。

答 65自治会のうち54自治会から申請があった。

事業区分別の申請内訳は、地域住民の交流のために取り組む事業に13件、デジタル化のために取り組む事業に12件、新型コロナウイルス

ルス感染拡大防止対策のために取り組む事業に35件となっている。

〔民生費〕

子ども医療費助成事業

これまで15歳までとされていた医療費無料化の対象年齢を、4年7月から18歳までに拡大しました。

問 助成の状況は。

答 16歳から18歳までの助成総額は、約1千600万円となった。

一人当たりの助成額に換算すると、0歳から小学3年生までは約3万3千円、小学4年生から中学3年生までは約2万8千円、高校生は約2万円となり、年齢が上がるほど助成額は減少している。

高齢者補聴器購入費助成事業

高齢者に補聴器の購入費の一部(一人1回、上限3万円)を助成する事業が、4年度から始まりまし

問 助成状況は。

答 一人当たり3万円を39人に助成した。

問 助成要件の拡大は。

答 現在のところ助成額の増額は考えていないが、県が行う補聴器使用と社会参加活動の分析結果や近隣市町の取組状況などを参考に研究していく。



〔衛生費〕

清掃センター解体撤去事業

清掃センターの6年度末までの解体撤去を目指し、4年度から工事が始まりまし

問 撤去工事は、計画どおり進んでいるのか。

答 事前調査に日数がかかったため、当初は予定より遅れていたが、現在は、計画どおり進んでいる。

〔農林水産業費〕

人・農地プラン推進事業

「人・農地プラン」を作成し、農地の保全と新規就農者の育成を図ります。

問 4年度は8人に農業次世代人材投資資金を交付しているが、この数年間で新規就農者は増えているのか。

答 毎年、約2人が新規で就農されている。

〔商工費〕

キャッシュレス決済還元キャンペーン事業

物価高騰等の影響を受けている住民への負担軽減及び町内の店舗等への経営支援を図るため、キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーンを4年10月1日から実施しました。予想以上の利用があったため、実施期間を当初予定の1カ月間から21日間に短縮し、予算を増額補正しました。

問 総額1億5千万円を超える支出となったが、町外の利用者が多く、町民への還元ができていないのでは。

答 利用者の住所地が特定できないので検証は難しいが、町内店舗では7億7千万円の売り上げがあり、経済効果はあったと考える。

問 このシステムは、高齢者が利用しにくい。高齢者には商品券を配布するなどして、公平性を期すべきでは。

答 近隣の状況も注視しながら研究する。

〔土木費〕

狭あい道路拡幅整備事業

幅員4メートル未満の道路に接した土地に建物を建てる場合、敷地を後退し道路の中心から2メートルまでを道路とみなすことで、建築が可能となります。

町道の場合、敷地を後退してできた拡幅道路部分は、買収等を行い、整備しています。

問 4年度の整備件数は。

答 7件を整備した。整備に至るまでの流れは。

答 建築確認に伴う業者や個人からの道路調査の際に、狭あい道路対象箇所である場合、申請を依頼している。道路の拡幅により緊急車両等の通行が可能になるので、申請がない場合は、通知により申請を促している。

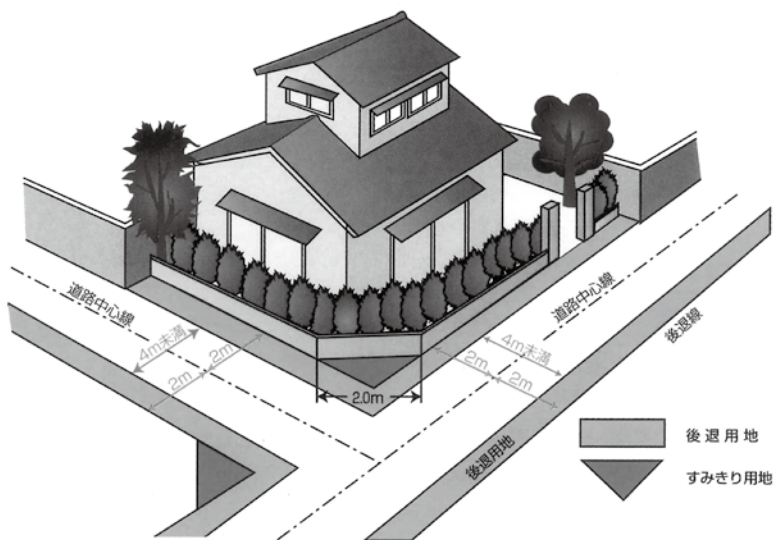
〔消防費〕

災害対策活動事業

災害時に高齢者や障がい者等の避難行動要支援者がスムーズに避難できるような作成する個別避難計画は、居宅介護事業所と特定相談支援事業所に作成を委託している。

問 4年度は委託料の支出がないが、理由は。

答 事業所と対象者から作成希望があったが、



幅員4m未満の道路に接する建築行為の参考図

〔教育費〕

ICT活用学校支援事業

町内小中学校の全ての児童・生徒にタブレット端末を貸与し、ICTを活用した学習活動の充実を図っています。

問 タブレット端末の故障件数と原因は。

答 4年度の修理件数は199件で、全体の約7・5%にあたる。ねじのゆるみやキーボードの破損などが、主な原因である。



事業所内や対象者のコロナ感染があり、作成できなかった。事業所や福祉部局に対象者への周知を依頼し、多くの人の計画が進むよう努める。

電子書籍貸出サービス事業

町立図書館で、4年7月からインターネットを利用して、電子書籍の貸出・閲覧などができるようになりました。

問 導入冊数は。

答 4年度末現在で、1千534冊を導入している。

問 利用状況に、年代別の傾向はあるか。

答 紙の書籍は6歳以上の人の利用が多いが、

電子書籍は小学生やその親世代の利用が多い。町内の小中学生に町からタブレット端末を貸与されていることが、小学生の利用が多い要因と考える。

監査委員の意見 (抜粋)

歳入面では、今後も安定した財源である町税の徴収を堅持しながら、国及び県からの補助金や交付金等を活用し、また、基金の運用方法についても検討し、積極的に財源の確保に努められたい。

歳出面では、4年度に天満東小学校及び母里小学校のエレベーター設置事業、小中学校及び公共施設のトイレ改造事業が完了したものの、今後は、清掃センター解体撤去事業や加古小学校のエレベーター設置事業などの大型事業を控えていることに加え、物価高騰対策に伴う負担が増すことも懸念される。

新型コロナウイルス感染症により大きく変化した社会経済情勢を的確に把握するとともに、住民ニーズへの対応は柔軟にスピード感を持って行い、最小の経費で最大の効果が得られるよう継続して行財政改革を推進されたい。

監査委員 小西 昇 守
 山口



請願のゆくえ

不採択となりました
○インボイス制度の
実施延期を求める意
見書を政府に送付す
ることを求める

総務福祉文教常任委
員会に付託され、審査
の結果「不採択」との
報告があり、本会議に
おいて原案を審議した
結果「不採択」となり
ました。

この時期に延期を求
めることは、既に準備
を進めている事業者に
対し不公平で、消費税
制度の信頼性を損なう。
インボイス導入に関
し、日本商工会議所、
全国中小企業団体中央
会など、団体が懸念の
声を上げている。

本制度は、全事業者
の約4割を占める免税

事業者の収益に大きな
影響を与える可能性が
あるので、賛成する。

Ⅱ賛成少数 不採択Ⅱ
(賛成3、反対10)

決算認定

後期高齢者医療 特別会計

〔反対〕 大路 恒

後期高齢者医療制度
は、75歳で年齢を区切
り、国民の世代間の対
立と分断を図るものだ。
よって反対する。

〔賛成〕 関灘 真澄

現役世代との費用負
担を明確にした公平な
制度で、適正な執行に
取り組まれた決算のた
め賛成とする。

〔賛成〕 山田 立美

住民保健の向上と高
齢者福祉の増進を目的
とし、高齢期における
適切な医療の確保を図
るものなので賛成する。

Ⅱ賛成多数 認定Ⅱ
(賛成10、反対3)

議案などの審議結果【9月定例会】

賛否の分かれた議案

議案名	賛成	反対	議決結果	議決日	議員													
					河田公利助	関灘真澄	山口守	大路恒	樋口瑞佳	木村圭二	吉田剛	辻元誠志	山田立美	池田博美	池田いつ子	大山和明	小山裕美	長谷川和重
4年度決算	10	3	認定	9/12	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	-	○	○
5年度予算	11	2	可決	9/12	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○
請願	3	10	不採択	9/12	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○	-	×	×

〔表示例〕 ○……賛成 ×……反対
※議長は採決に加わりませんので「-」で表示しています。ただし、賛成と反対が同数の場合には、議長が決めます。

全員が賛成した議案

議案名	議決日
条例 ▶水道事業給水条例の一部改正 ▶印鑑条例の一部改正	9/12
4年度決算 ▶一般会計歳入歳出決算認定 ▶国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定 ▶介護保険特別会計歳入歳出決算認定 ▶介護サービス特別会計歳入歳出決算認定 ▶水道事業会計剰余金処分及び決算認定 ▶下水道事業会計剰余金処分及び決算認定	9/12
5年度予算 ▶一般会計補正予算(第3号) ▶国民健康保険特別会計補正予算(第1号) ▶介護保険特別会計補正予算(第2号) ▶介護サービス特別会計補正予算(第1号) ▶水道事業会計補正予算(第2号) ▶下水道事業会計補正予算(第1号)	9/12
人事案 ▶公平委員会委員の選任 ▶固定資産評価審査委員会の補欠委員の選任 ▶固定資産評価審査委員会委員の選任 ▶教育委員会委員の任命	8/18
その他 ▶兵庫県町土地開発公社の解散	9/12

まちづくりをどうする

ここが聞きたい!!



※登壇順（質問順）に掲載しています。

質問者	掲載ページ	質問事項
木村 圭二	13	<ul style="list-style-type: none"> 🎤 ①学校園での保護者負担軽減を ②待機児童解消を ③第9期介護保険事業計画を問う ④病児保育の現状は 🎤 ⑤高齢者タクシー助成の拡充を ⑥農村環境改善センターの高齢者利用に減免を ⑦消防団活動補助金の返還を
河田 公利助	13	<ul style="list-style-type: none"> 🎤 ①带状疱疹予防ワクチン補助を 🎤 ②隣地に越境した樹木をどうする ③幼稚園のPTA活動を充実に
山田 立美	14	<ul style="list-style-type: none"> 🎤 ①法定外公共物である水路の環境問題を問う 🎤 ②教職員の働き方改革を問う
関灘 真澄	14	<ul style="list-style-type: none"> 🎤 ①带状疱疹ワクチン接種に助成を求める 🎤 ②加古大池周辺整備の状況は 🎤 ③稲美有線放送の終了に向けて今後は 🎤 ④こども家庭庁の創設を受けて若者の参画を求める 🎤 ⑤今期4年を振り返り 特に重要とする点を問う
池田いつ子	15	<ul style="list-style-type: none"> 🎤 ①完全米飯給食実施を
山口 守	15	<ul style="list-style-type: none"> ①町総合計画の推進は 🎤 ②アライグマ捕獲に補助を 🎤 ③町営住宅の空き室の管理は 🎤 ④带状疱疹ワクチン接種に助成を 🎤 ⑤稲美中の焼却炉を撤去せよ 🎤 ⑥体育施設の予約は町民優先で
樋口 瑞佳	16	<ul style="list-style-type: none"> 🎤 ①稲美町主催の花火大会開催を 🎤 ②子どもの権利に関する条例に対する見解は 🎤 ③オーガニックビレッジの取り組みは 🎤 ④小中学校の体育館・いなみ野体育センターにエアコンの設置を 🎤 ⑤旧コスモス児童館の活用は
長谷川 和重	16	<ul style="list-style-type: none"> 🎤 ①企業及び個人のヤード活用を問う 🎤 ②有害鳥獣対策について問う ③加古大溝の管理について問う ④町北東部地区土地利用構想の進捗を問う 🎤 ⑤町道草谷学校線歩道新設を問う 🎤 ⑥防犯カメラ増設について問う 🎤 ⑦上水道管 公共下水道管の更新工事を問う ⑧加古大池活用施設の指定管理を問う ⑨スポーツ施設の予約方法を問う
大路 恒	17	<ul style="list-style-type: none"> 🎤 ①国民健康保険税の均等割を廃止に 🎤 ②マイナンバーカードに健康保険証への紐づけの実態は 🎤 ③2級河川喜瀬川の浚渫を県に働きかけよ ④あいのりいなみやタクシー・バス券の利用方法の改善を求める
小山 裕美	17	<ul style="list-style-type: none"> 🎤 ①当町における熱中症予防対策は 🎤 ②環境問題にもなる飼い主のいない猫対策 🎤 ③住民の健康を守るために
辻元 誠志	18	<ul style="list-style-type: none"> 🎤 ①生涯スポーツのまちづくりについて

🎤のある質問事項を掲載しています。

高齢者タクシー利用券を回数券に

健康福祉部長 検討したい



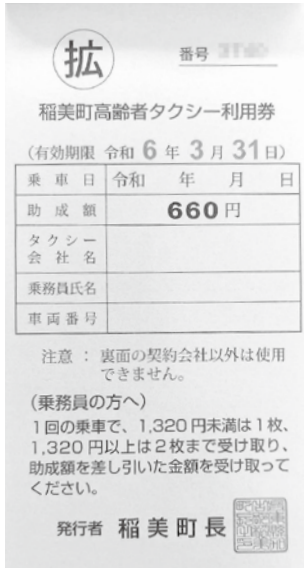
木村 圭二

高齢者タクシー券は、メーターが1千400円にならなければ2枚利用できない。回数券のように分割して利用しやすくすべきだ。

健康福祉部長 1千300円の場合は1枚、1千400円の場合は2枚利用できる。提案

は検討したい。間違えてタクシー券を2枚渡すと、運転手に怒られてつらい思いをしている。

健康福祉部長 事業者に折を見てそのようなことがないよう伝える。



高齢者のタクシー利用券

PTAの会費で備品を購入していないか

学校からの要望を精査すれば、PTA会費にしわ寄せがいくと指摘してきた。公費で購入すべき備品を会費で購入していないか。

教育政策部長 3〜4

年度の決算によると、椅子、美術室の机、草刈り機などをPTA会費で購入していた。

公費で購入する備品と寄付を受ける備品の基準をつくるべきだ。

教育政策部長 近隣市

町の事例等を参考に、検討していきたい。

带状疱疹予防ワクチン接種補助は

健康福祉部長 検討しているところである



かわた くりあき 河田 公利 助



带状疱疹予防啓発のリーフレット

加齢や免疫の低下によって、潜伏感染した水ぼうそうウイルスが、再活性化して起こる带状疱疹の予防ワクチンが、病院によっては1回接種タイプが9千円。2回接種タイプが1本2万2千円と高額である。補助の予定は。

健康福祉部長 現在、近隣市町や医師会と情報共有を図りながら検討している。

隣地に越境した樹木は

4月の改正民法により、隣地の竹木の枝が境界線を越えるときは、

越境された土地所有者は枝を切除することができるようになった。

町道など公有地に越境した樹木に対し、今後町はどう対応するのか。

地域整備部長 法改正

後も竹木の所有者に枝を切除させることができる原則は維持されているため、以前と同様に土地所有者に切除をお願いしていく。

経済環境部長 まずは

土地所有者、管理者に切除していただくべきものと考えている。

財政調整基金で水路の環境改善を

【経済環境部長】 地域で管理をお願いしたい



やま だ たつ み
山田 立美

北山水路の竹害問題は隣接地の田畑や住宅地にまで拡大している。**経済環境部長** 地元で協議頂き、関係者による管理をお願いする。向山地区の新在家水路は雑草が繁茂し放置されている。財政調整基金を活用し改善を。**経済環境部長** 改修工事は難しいが、周辺の排水路として必要な水路なので、地域で管理をお願いする。

経済環境部長 水路の崩落部分の修復については、地域で現状把握をお願いし、担当課も現場を確認しながら地域と協議し改善に近づきたい。**社会構造の変化で、教材研究や授業準備等の業務が増えている教員への対応は。****教育政策部長** 教員をサポートする人材の配置や、専門的な知見を持つスタッフを配置するなど、人員体制の確保と共に、学校の組織力を充実させるよう取り組んでいる。



早々の整備が待たれる寺田用水の水路

こども家庭庁創設で若者の参画は

健康福祉部長

大変重要なため取り組んでいく



せき ひだ ま すみ
関 灘 真 澄

若者や壮年期世代が参画する会議の実施は。

健康福祉部長 子ども

や若者の意見は重要なため今後の研究課題だ。

高額な带状疱疹ワクチン接種に助成を

健康福祉部長 現在検

討中である。

稲美有線放送が終了

6年3月末で終了するが、今後の対応は。

経営政策部長 町広報やホームページ等に加え、LINEによる情報発信を予定している。

加古大池周辺整備は

住民から草刈り業務やトイレ清掃等の整備が行き届いていないとの苦情を聞くが。

経済環境部長 打ち合わせや現場確認を行い、指定管理者を指導し、維持管理に努める。

今期4年を振り返り

スケートボードパークの設置は。

教育政策部長 調査から進めていきたい。

早急に体育館施設に空調の設置を。

教育政策部長 現在、研究を進めている。



「町内子どもたちにバレーボール教室を開催」
ヴィクトリーナ姫路の選手の皆さん

一般質問

健康のため完全米飯給食を

町長 給食をより良いものに高めていく



池田 イツ子

地産地消・食育の推進と言うなら、ごはん中心の食教育をしなればならない。日本の食文化の基本である米飯給食こそ必要で、アレルギーを持つ児童生徒にも安心だ。完全米飯給食の実施を。

町長 素晴らしい稲美

町の学校給食を守りつつ、さらに質を高めていきたい。完全米飯給食も学校給食の質を高める方法の一つであるが、多様で変化に富んだ献立や、パンも子どもたちからの評価が高いため、その意見も大切にしながら進めたい。

学校給食は1年間に約180回で、1年間に食べる食事回数のお米の生産地としても「生きた教材」として、日本食の基礎を築く米飯を増やすべきでは。

教育政策部長 学校給

食は、米だけでなくパンも含めた多様な食に触れられる食育の場となっている。米飯給食には様々な利点があるが、現在は、週1回をパン食として、様々なものを食べ、学んでいくようにしたい。



稲の美しい町・9月の圃場

町営住宅の空き室の管理は

地域整備部長 適切な維持管理に努める



やまぐち まもる
山口 守

町営住宅の空き室の庭などにごみや草木が散乱している。

地域整備部長 退去者

の残置物等によるごみ対策など対応の難しい部分もあるが、見回りを強化し、適切な維持管理に努める。

アライグマが住宅に

住みついて困っているとの声がある。

経済環境部長 農地被

害がない場合は、ペストコントロール協会への相談を案内している。帯状疱疹ワクチン接種に助成を。

健康福祉部長 近隣市



退去者の残置物が残る町営住宅

町や医師会と情報共有を図りながら、検討している。

体育施設の町民優先

予約の検討は。教育政策部長 来年度開始予定の「スポーツ施設等予約システム導入事業」の中で、検討の一つとしていきたい。

稲美中学校の焼却炉を早急に撤去せよ。

教育政策部長 同様の

焼却施設は他の小中学校にも残っており、施設維持管理事業の中で他の事業との兼ね合いも含めて、対応していきたい。

(注) ペストコントロール協会 有害生物の駆除等について電話などによる相談や、事業者を紹介する団体

稲美町主催の花火大会開催を

経済環境部長 現在のところは考えていない



樋口 瑞佳

夏になり、大池まつりの花火大会復活を望む声を、子どもを含め一層聞くようになった。

もの権利の周知に力を入れたい。子どもたちの声を大切に、条例についても研究する。

経済環境部長 安全確保が難しいため、開催は考えていない。

オーガニックビレッジ宣言を求める

子どもの権利に関する条例に対する見解は

経済環境部長 オーガニックビレッジについて調査・研究していく。

教育長 まずは、子ども



大池まつり花火大会復活で、町内に活気を！

(注) オーガニックビレッジ
有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取り組みを進める市町村のこと。

小中学校の体育館、いなみ野体育センターにエアコンの設置を

教育政策部長 いなみ野体育センターは研究を進めている。小中学校の体育館は、他の自治体の進捗状況を踏まえながらの課題とする。

旧コスモス児童館の活用は

健康福祉部長 子ども

の居場所の活用を含め、子育てや教育の支援施設として検討している。

環境保全条例見直しを

経済環境部長 現在のところ予定はない



長 谷川 和重

町民の安全安心な生活の確保に資する目的で、環境保全条例の見直しを。

経済環境部長 問題な

どが発生した場合、職員が現場で状況を確認し、発生源に指導を行っている。条例を見直す予定はない。

有害鳥獣に対する現在の取り組みは。

経済環境部長 農産部

長等を対象に、講師を招いた勉強会や座談会を行った。町では檻の貸し出し、狩猟免許取得の補助を行っている。防犯カメラの増設を。



通学路の歩道整備が急がれる(町道草谷学校線)

以降の町内全域への設置に向け、設置場所の検討や機種の選定などを進める。

経済環境部長 6年度

町道草谷学校線歩道新設の計画は。

地域整備部長 母里小

学校から高蘭寺前交差点までの区間は西側、高蘭寺前交差点からさくらの森南交差点までの区間は、東側に整備する予定である。

上水道管、下水道管の早期更新を。

地域整備部長 西部配

水場及び老朽管の更新工事を計画的に行う。

一般質問

喜瀬川の浚渫を県に求める

地域整備部長 現場を確認し要望していく



おお じ 路 恒

喜瀬川の浚渫を県に働きかけよ

地域整備部長 今年7月、県加古川土木事務所と町の事業連絡調整会議で、現場を確認のうえ改めて要望しており、今後も粘り強く要望を続けていく。

国民健康保険税の均等割を廃止してはどうか。せめて18歳まで均等割の減免を求める。
健康福祉部長 国民健康保険税の均等割を軽減する制度の拡充は、全国知事会、全国市長



喜瀬川を覆いつくす雑草と土砂

会、全国町村会など地方側から国に対し要望が出されており、今後、国において検討されるものと考えている。現在のところ町独自の負担軽減は考えていない。マイナンバーカードに健康保険証への紐づけの実態は。
健康福祉部長 町が把握できる紐づけ者数は、7月末時点で、国民健康保険は6千155人のうち3千506人、後期高齢者医療保険は5千332人のうち2千768人となっている。

幼稚園・小中学校の熱中症対策は

教育政策部長

今後も予防に向けて対策を行う



こやま 裕美

文部科学省は学校での熱中症対策徹底を求めている。当町の幼稚園や小中学校の対応は。

中学生の部活動における熱中症対策は。

教育政策部長 各校で測定する暑さ指数と熱中症予防運動指針で、練習内容の変更や時間短縮等を判断している。

飼い主のいない猫対策

猫を里親につなぐ等のルールを設けて避妊去勢手術の助成を。

経済環境部長 近隣市町の状況を調査し、検討していきたい。

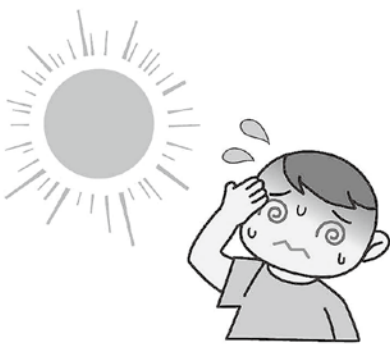
教育政策部長 教室での空調使用、体調管理の指導、帽子の着用や水分補給の呼びかけ等を行っている。教職員研修も実施している。

健康福祉部長 毎年6月の啓発や注意喚起は。

带状疱疹の周知と予防

50歳以上の希望者にワクチン接種の費用助成をしてはどうか。

健康福祉部長 現在検討している。



暑い日は熱中症に気をつけましょう

一般質問



つじもと せいし
辻元 誠志

生涯スポーツ推進でまちづくりを

町長 新しい施設設置に向けて取り組む

生きがいとなる生涯スポーツによるまちづくりを、どのように進めていくのか。

町長 近隣市町でも新しいスポーツ種目の専用施設の設置や検討が進められている。町の魅力の一つとして、これまでにはなかった種目の施設設置に向け取り組んでいきたい。オンラインワンの人づくりのために、常に練習できる施設が必要である。町の財源を利用し、新しい施設を整備してはどうか。

教育長 グラウンドや



新しいスポーツ施設の整備を

体育施設には限りがあるため、時間を区切って利用いただいている子どもたちの活動を応援するとともに、施設の充実については、検討したい。

物価高騰により、大変な世の中となっている。少子高齢社会の今、施設を子どもや高齢者が利用する場合は、使料を無料とすることはできないか。

教育政策部長 近隣自治体の事例や動きなども参考に、支援が必要な利用者に関して研究していく。

議会を傍聴してみませんか

町議会では、予算や条例をはじめ行政に対する一般質問など、住みよいまちづくりをめざして審議をしています。

受け付けは、開催の1時間前から開始します。受付場所は役場3階の議場前で、傍聴席は27席設けています。(先着順)

そのうち、3席はヘッドホンを設置し、明瞭な音声を聴くことができます。また、車椅子に乗ったままでも傍聴席に着くことができます。

要約筆記、手話通訳が必要な人は、1週間前までにお問い合わせください。

議会がどのように運営されているか、ぜひこの機会に傍聴してみませんか。

次回の定例会の日程(予定)

と き	予定されている主な内容
11月30日(木)9:30～	議案の提案理由の説明
12月12日(火)9:30～	一般質問
12月13日(水)9:30～	一般質問
12月15日(金)9:30～	議案に対する質疑・討論・表決

※1階ロビーのATM前に設置したモニターでも議会の様子を生中継でご覧いただけます。また、一般質問の録画放送を本会議終了後に行います。

【問合せ先】

議会事務局 ☎492-9147(直通)

一般質問

議会映像をインターネットで配信しています

議会開催時の生中継と録画放送が、インターネットを利用してパソコンやスマートフォンなどで視聴できます。詳しくは、町ホームページの「稲美町議会」「議会映像インターネット配信」をご覧ください。



「伝える」から 「伝わる」広報へ

議会広報研究会

8月2日、兵庫県民会館で議会広報研究会が開催され、広報アドバイザーの金井茂樹氏による「伝わる議会報の編集ポイント」と題した講演とクリニックが行われました。

講演では、住民に伝えていくつもりでも、うまく伝わらないことがあるので、誰にでも



「伝わる」広報を学ぶ

分かる文章や構成にするのが大事であることなどを教わりました。

住民の皆さんへ、正しい内容を伝えるために、リード文や専門用語の説明の重要性を改めて実感しました。

今回の研究会で得たことを、今後の広報紙づくりに役立てていきたいと思えます。

「公務災害」「質疑・質問のあり方」を学ぶ

議員研究会

11月6日、兵庫県民会館で議員研究会が開催されました。

第一部は、全国町村議会議長会議事調査部長の飯田厚氏による「議員の職務と公務災害について」と題した講演がありました。

公務災害の制度や基準の説明、議員の活動域を含めた具体的な事例をあげての考察等が説明されました。第二部では、地方公



熱心に講演に聴き入る議員

共団体政策支援機構上席研究員の長内紳悟氏による「質疑・質問のあり方」と題した講演がありました。

議会では「質疑」により政策の事前検証や事後検証を行います。一方「質問」は、個人の問題を共有し、組織の課題へ昇華させる役割を担っています。さまざまな指標を元に施策に対し質問することの重要性など、ユーモアある分かりやすい説明を受けました。今後の議員活動に参加となる有意義な講演となりました。

兵庫県町議会広報紙コンクール

特別・中央文化社賞 受賞



「議会だより いなみ 168号」が、第44回兵庫県町議会広報紙コンクールで「特別・中央文化社賞」に選ばれました。

11月6日に開催された議員研究会の席で表彰されました。

「あいのりいなみ」町外運行開始

総務福祉文教 委員会報告

- 委員長 樋口 瑞佳
- 副委員長 山口 守
- 委員 関灘 真澄
- 〃 木村 圭二
- 〃 池田 博美
- 〃 池田いつ子
- 〃 大山 和明



加古川医療センターへ 町外運行開始

5年10月1日から、

「あいのりいなみ」は兵庫県立加古川医療センターへ町外運行を開始する。利用料金は、一人1回800円（65歳以上等の人は半額）。

問 目的地から家までの距離に関係なく、料金は一律か。

答 稲美町内のどの区域から乗っても一律の料金を設定している。

問 土山駅や東加古川駅への運行の検討は。

答 駅へのアクセスは、バス事業者との需要を分け合うことになるため、現時点では困難と考えている。

町からの情報発信方法をリニューアル

10月から役場新館ロビーに電子看板を設置し、町の魅力や行政情報等を静止画像や動画で紹介する。11月から

はLINEによる情報発信、町ホームページのデザイン変更を行う。

問 電子看板での静止画像の表示時間は。

答 約7分程度である。

問 LINEで住民からの質問は可能か。

答 町からの情報発信手段として考えている。

保育所の待機児童対策

2歳児以下の待機児童を解消するため、7年4月からの開設に向け、小規模保育事業所A型（定員19人）の公募を行う。A型では、連携施設の確保が必要となるが、保育の質を維持したうえで、多くの定員の確保が可能。

現地調査

児童館や空き教室等を利用しないのか。

答 町の施設を利用する予定はない。

天満幼稚園大規模改

造工事を調査した。その他調査事項
トップアスリート招

待事業など。
(8月1日・3日開催)

視察レポート

広島県府中町
広島島府中市

生活困窮者の自立を図る

府中町では、昨年9月から「府中町くらしごと自立応援センター」を設置しています。センターでは、生活困窮者自立支援事業のうち、自立相談、就労

匿名相談アプリを導入

府中市教育委員会で、本年1月から、児童生徒が匿名で、さまざまな悩みを相談できるアプリ「スタンドバイ」を導入しています。家庭や友達関係、いじめや勉強などの悩みに、平日17時～22時に常駐している相談員が、アプリを通じて対応します。子どもたちの相談先の選択肢を多くし、心のケアに取り組んでいます。



府中市の匿名相談アプリを視察

(7月4日～5日)

主食用米の新品種の育成は

生活産業建設 委員会報告

委員長 小山 裕美
副委員長 吉田 剛
委員 河田公利助
〃 大路 恒
〃 辻元 誠志
〃 山田 立美
〃 長谷川和重



新品種米の育苗施設を現地調査

兵庫県では、米の新たな需給調整や他府県のブランド米攻勢に対抗できる兵庫米づくりにより、JAグループ、生産者及び実需者が一体となり取り組んでいる。キヌヒカリに替わる高温耐性品種を開発中の県立農林技術総合センターを現地調査した。

問 開発中の3種類の米は全て販売するのか。
答 1種類に絞り、7年に一般栽培・販売する予定である。
問 米栽培のビニールハウス内の温度管理は。
答 平均室温を約28℃

兵庫県水道用水供給事業を現地調査

に設定し、暖房と窓の開閉を自動で行う。また、スマートフォンで温度の確認もできるようになってい

兵庫県では、安心して安定的な水の給水確保のため、アセットマネジメント（資産の管理・運用）推進計画を策定して、修繕や更新工事を実施している。
問 既存設備の耐用年数は、管路等の劣化度調査を含めて判断しているのか。
答 耐用年数は定められている。劣化度調査は毎年行っており、調査結果をアセットマネジメント計画に反映させている。

問 町の水道用水の給水量は減少し、県水道用水の平均単価は安くなっているが、今後の経営方針や給水料金は。
答 協定した水量によって各市町から徴収した料金を財源とし、貯

視察レポート

岡山県高梁市
岡山県笠岡市

移住・定住促進でまちづくり

高梁市は、様々な支援による移住・定住を図っています。中でも空き家バンク制度では、こまめに地域を回って空き家の近所への聞き取りなどで多くの登録・成約が実現しています。また、移住相談や定住支援を行う移住コンシェルジュを設置し、人口減少の解決に



高梁市の移住・定住の取り組みを視察

道の駅整備で地域を活性化

笠岡市では、干拓地内に地元企業が運営する「笠岡ベイファーム」をオープンしています。ベイファームでは、新鮮な野菜や瀬戸内海で獲れた魚の販売がされ、野菜ソムリエスタッフも配置されています。

また、四季折々の草花やイベントによりにぎわいを見せています。今後は国道2号線の全線開通に向け、施設のリニューアルも計画されています。

(7月4日～5日)

その他報告事項

農業に頼らない稲作技術実証事業など。

(8月4日開催)



加古小学校運動会実行委員会と体育委員会のみなさん

● 議会インタビュー 133
「加古小学校運動会実行委員会」を訪ねて

どのような活動をしていますか

150周年の運動会に向けて、9月からほぼ毎日、朝休みに図工室に集まり、話し合いや作業を行っています。プログラムの作成、閉会式の役決めなども行っていて、運動会を盛り上げたいと思っています。

運動会実行委員会として望むことは何ですか

加古小学校児童全員が自分で考え、行動する運動会にしたいです。また、私たち児童が社会に出た時に社会で役立てるように、日頃の行動を意識することを目標としています。

どんなまちになってほしいですか

「みんながみんならしく過ごせるまち」「個性

あふれるまち」「道や水路にごみのないまち」になって欲しいです。



議員の仕事を知っていますか

議員の仕事は、町をより良くする仕事だと思います。予算や法律（条例）の議決を行ったりもしていると学びました。

議会だよりは読んでいますか

議会だよりは読んだことがなかったのですが、友だちのことが載ったりしているので、

この機会に読んでみようと思います。

加古小学校運動会実行委員会
 答えてくれた児童

たなか さら
 田中 彩愛さん
 はなふさ かんた
 花房 幹太さん

5年生10人・6年生9人

言とひと



おおいし まさえ
大石 雅恵さん
 (大沢東)

稲美町に嫁いで30年余り、な
 にわの女は「いかなごのくぎ煮」
 の洗礼を受け、いなみの女にな
 りました。ガードレールにサギ
 が舞い降り、池にはヌートリア。

「子育てに最適」

加古大池の花火大会。落ちると藻まみれなウインドサーフィンも楽しい、シャワーも完備されています。おいしいパン屋さんやカフェもたくさんあり、東播磨道ができてからは加古川まで約10分です。子育てに最適な自然豊かな稲美町に、若いご夫婦さんが越して来てくれたら嬉しいですね。

記 後 集 録

秋晴れの中、稲美町内で様々な行事やイベントが実施されました。積み重ねた過去や歴史の存在、新しさや変化を感じるものが多くありました。

新しい議会の様子も住民の皆様を感じ取ってもらえるように、伝わる編集を目指します。
 (樋口 瑞佳)

広報常任委員会

- 委員長 樋口 瑞佳
- 副委員長 小笠 竜広
- 委員 松村 芳樹
- 委員 小山 裕美
- 委員 河田公利助
- 委員 長谷川和重

